

2013年3月19日
イオンリテール株式会社
イオン株式会社

コミュニティの拠点として、さまざまな“コト”を発信します！
4/23(火)「イオン新潟青山SC」グランドオープン
レジ袋削減協定を締結し、食品レジ袋の無料配布は行わず排出抑制に努めます

イオンは、4月23日(火)新潟県新潟市西区に「イオン新潟青山ショッピングセンター(SC)」がグランドオープンしますのでご案内申し上げます。

当SCは、1979年8月10日、50万人都市への成長が期待された新潟市における初の“大規模SC”「ジャスコ新潟店」として出店しました。以来、32年間にわたり地域の皆さまにご愛顧を賜りながら営業を続けてきましたが、出店した青山地区をはじめ、店舗周辺も市内有数の“住宅地”となることで、お客さまのニーズの多様化や地域コミュニティの拠点としての期待にお応えできる施設へと生まれ変わるべく、昨年2月20日をもって一旦閉店しました。建物から売場まで、全てを一新し、さまざまな“コト”を発信するコミュニティの拠点として、また、ファミリー世代からグランド・ジェネレーション※(G.G)世代まで、幅広いニーズに対応したイオン最新のSCとしてオープンします。

※ 脚本家や大学教授など幅広い分野で活躍されている小山薫堂さんが提唱する「シニア」に代わる考え方で、グランドは最上級を意味し、シニアを人生の中で最上の世代と捉えるものです。

【イオン新潟青山SCのコンセプト】

- イオン最新の充実した都市型生活を提案
- ファミリー世代からグランド・ジェネレーション(G.G)世代のニーズに対応
- 地域のお客さまへ、そして地域の皆さまからの情報を発信
- 衣+食+住+サービス+歳時の“コト”を総合スーパーの強さで提案
- 「イオンのecoプロジェクト」を推進

* 使用する写真やパースには一部イメージ画像を使用しています



【快適・便利に、イオン新潟青山S Cをご利用いただく7つの取り組み】

＜お買い物に便利な電子マネー＞

イオンの電子マネー「WAON」による決済サービスをご利用いただけます。また、2011年6月、新潟県との包括連携協定を契機に発行した「にいがた朱鷺の森 WAON」は、ご利用いただいた金額の0.1%が新潟県に寄付され、朱鷺の保護など環境保全活動に役立てられます。



＜セルフレジでスピーディーなレジ精算＞

イオン新潟青山店の食品売場では、お買い物点数の少ないお客さまのレジ精算における満足度向上のため、お客さまご自身で精算いただける「セルフレジ」を5月中旬より12台導入いたします。

＜S C内表示、POPなどを見やすく＞

案内表示には、年齢やハンディキャップの有無に関わらず、全ての人が快適にご利用できる文字や色（ユニバーサルデザイン）を取り入れ、大きくて見やすい表示にします。



＜即日便による宅配サービス＞

徒歩や自転車などでご来店される多くのお客さまの声から、少しでも便利にお買い物していただけるよう、お買い上げいただいた商品とその日のうちにご自宅までお届けする「即日便」サービスを、5月中旬から実施する予定です。（有料サービス）

＜サービス介助士・認知症サポーターを配置＞

高齢者や体の不自由な人に対する“おもてなしの心”と“介助技術”を身につけるための資格であるサービス介助士2級を取得した10名の従業員が、お買い物をサポート。また、約400名の従業員が「認知症サポーター」として認定されています。

＜イオンラウンジで寛ぎのひと時を＞

イオンラウンジでは、イオンゴールドカードやオーナーズカード会員さまに限定したサービスをご用意しています。約140㎡のスペースに、57席のソファやカウンター席を設け、イオンのPB「トップバリュ」の試供品や新聞、雑誌をご用意しており、お買い物の間にゆっくりとおくつろぎいただけます。



＜無料のシャトルバスの運行＞

毎月のお客さま感謝デー（20日・30日）、火曜日開催の毎週火曜日には、市内の一部地域から当S Cまでの無料バスを5月中旬から運行する予定です。

【イオン新潟青山S Cの環境保全・社会貢献活動】

＜イオンのe c oプロジェクト＞

イオンは節電、省エネに対する社会的ニーズの高まりや慢性的な電力供給不足の対応に向け、2020年度までの環境目標として、2012年9月よりスタートしています。本プロジェクトは、「へらそう」「つくろう」「まもろう」の3つの“作戦”を中心に進めています。

「へらそう作戦」は、2020年度に2010年度比でエネルギー使用量を50%削減することを目標に省エネ設備を積極的に導入します。「つくろう作戦」は、太陽光パネル等の導入により、再生可能エネルギーを創出していきます。「まもろう作戦」は、地域を守る生活インフラ機能として、店舗における防災面の強化を図ります。

1. 省エネルギーの取り組み

S C内の照明器具において、従来の蛍光灯等の球管に替わり、LEDを採用しています（一部専門店区画を除く）。また、人感センサー・感光センサーの設置もあわせて実施することで、従来の建物と比較して、大幅なエネルギー消費の抑制・CO₂の排出抑制に努めています。

2. 太陽光発電設備の導入

建物外壁には、約220㎡規模のソーラーパネル(定格出力22.7KW)を設置し、S C内の電力需要に充当します。

3. 外気エネルギーの利用

冬期および中間期における冷房は外気の温度差を利用する空調システムを利用することにより、熱源の冷房機を運転することなく、エネルギーの削減、CO₂の排出削減を行います。

4. ビルエネルギー管理システム（BEMS）の採用

省エネ法で「ビル・エネルギー管理システム（Building and Energy Management System）」とされるBEMSを導入し、設備全体の省エネ監視・省エネ制御を自動化、一元化するすることで、建物内のエネルギー使用状況や設備機器の運転状況を一元的に把握し、エネルギー消費の最小化を図るべく、その時々々の需要予測に基づいた運転計画を立案・実行します。

＜社会貢献活動の取り組み＞

1. 毎月11日は「いい日・いい街・イオンデー」

イオンは、毎月11日に「イオン・デー」を開催しています。地域のボランティア団体を応援するために、お客さまが投函される黄色いレシート合計金額の1%相当の品物を贈呈する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。さらに、従業員がS C周辺などの清掃を行う「クリーン&グリーン活動」など、さまざまな地域貢献活動に取り組みます。

2. イオンチアーズクラブによる環境学習

イオン従業員がコーディネーターとなり、次世代を担う子どもたちの健全な育成を目的とした環境教育を行うイオンチアーズクラブを発足します。S C周辺でエコ活動を行い、環境保全の重要性に興味を持ち、考える力を育てるとともに、集団行動を通じて社会的なルールを学ぶ活動を積極的に推進します。

3. 食品レジ袋の無料配布の中止

レジ袋の大幅削減を目指し、新潟市、新潟市消費者協会と当社北陸信越カンパニーの三者による「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」の締結を予定しており、食品売場でのレジ袋は無料配布を行わず、CO₂の排出削減に取り組めます。なお、有料レジ袋は1枚5円で販売し、販売にともなう収益金については、地域の地球温暖化防止活動や環境保全活動に充当します。

【イオン新潟青山SCの概要】

- SC名 : イオン新潟青山ショッピングセンター
- 店舗名 : イオン新潟青山店
- 所在地 : 新潟県新潟市西区青山2-5-1
- 電話番号 : 025-231-9111 (4/13以降)
- 開店日 : 2013年4月23日(火) 午前8時グランドオープン
(4月18日(木)午前9時ソフトオープン)
- 営業時間 : イオン1階 直営売場 8時~22時
イオン2階 直営売場 8時~22時
専門店(店舗により異なります) 8時~22時
- 休業日 : 年中無休
- 建物構造 : 地上2階
- 専門店数 : 58店
- 規模 : 敷地面積 30,400㎡
商業施設面積 27,892㎡
イオン新潟青山店 15,231㎡
専門店 7,023㎡
※商業施設面積には共用部、飲食等を含みます
- 駐車台数 : 750台
- 駐輪台数 : 300台
- 店長 : 西川 吉典(にしかわ よしのり)
- 従業員数 : イオン新潟青山店 約530名
- SC商圏 : 15万世帯、35万人(車15分圏)

<ソフトオープン>

当SCは、オープン時のSC周辺の交通渋滞を緩和するため、また建設期間中にご協力いただいたSC近隣の皆さまにゆっくりとお買い物を楽しんでいただくため、4月18日(木)~22日(月)の5日間をソフトオープン期間として営業します。

【イオン新潟青山SCの売場の特長】

1階 食品とヘルス&ビューティのフロア

<食品ゾーン>

◆惣菜の量り売りの導入、野菜のばら売りの拡大など、選べる食卓シーンを提案

- 惣菜やインスタペーカー、スイーツ、冷凍食品などを取り揃える「デリカワールド」では、“健康”、“美味しさ”、“調理の省力化”をキーワードに、お客さまの食卓シーンに合わせたメニューを豊富に展開します。
また、イオングループの弁当・惣菜専門店チェーン「オリジン東秀(株)」の商品を導入、新じゃがを使った甘辛煮やサラダなど、旬の食材を使用したメニューを20種類以上展開します。



- 冷凍食品売場では、栄養価保持や簡便性志向の高まりに対応し、主食とおかずがセットになったワントレイ商品をはじめ、“好きなものを好きな時に”というシニア層や女性の個食ニーズをテーマに、小容量の丼の具や冷凍パン、冷凍和菓子などの充実を図ります。保冷効果の高いリーチイン型（扉開閉式）ケースも設置します。



- お客さまニーズが高い生鮮品の適量購入に対応して、水産売場では切り身、農産売場ではミニトマトなど、ばら売り商品の品揃えを拡大します。
また、“手軽に美味しく”をサポートすべく、「ファストフィッシュ※」商品やフライパンクッキング商品を実格的に展開します。



※ファストフィッシュ：手軽・気軽に水産物を食べること及びそれを可能にする商品や食べ方のことで、今後普及の可能性を有し、水産物の消費拡大に資するものを水産庁が認定しています。

<ヘルス&ビューティケアゾーン>

◆幅広い年代のお客さまの“美と健康”のトータルアドバイザーを目指します

- アクティブでファッションの感度が高いG. G世代の方々にもぴったりのフレームデザインをお手ごろな価格で提案するイオンのメガネ専門店「オプトバリュ」や、近年おしゃれアイテムとして広がりを見せているウイッグの専門コーナーを設置します。



- 医薬品売場に併設する調剤薬局は、年中無休で営業します。全国どこの医療機関の処方箋でも受付し、お買い物のついでにお薬を受け取っていただけます。また、電子マネー「WAON」を活用したお薬手帳機能と健康管理を支援するサービス「からだメモリ※」を導入します。

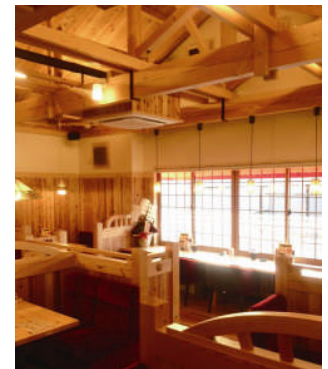
※からだメモリ：お客さまご自身のスマートフォンやパソコンを使い、お薬手帳の閲覧、服用・残薬の管理に加え、血圧や体重のデータを記録できる健康管理支援システムを併せ持つ“電子版健康手帳”です。



<専門店ゾーン>

◆新潟で人気の「佐渡弁慶」「りゅうとあん」「バターフィールド」が出店、「コメダ珈琲店」は新しいカフェスタイルを提案します

- 魚屋直営だからできる鮮度抜群のネタと佐渡産のこしひかりをシャリに使用、佐渡沖で獲れる旬な味覚を提供する廻転寿司「佐渡弁慶」、石臼で時間をかけて製粉した十割そばや岩舟産こしひかりを使用した“米所新潟”の和食御膳で人気のある「りゅうとあん」、地元契約農家の安全・安心な健康野菜と特選素材で味わえるナチュラルフードレストラン「バターフィールド」が出店します。
- フルサービスでお客さまをもてなし、ゆったりとしたソファでくつろぎの時間を過ごせるカフェとして人気があり、ソフトクリームをのせたアイスコーヒーやシロノワールが名物メニューとして親しまれている「コメダ珈琲店」が出店します。



2階 ファミリーファッション&暮らしのフロア

<衣料品ゾーン>

◆ファミリーからG. G世代まで、さまざまなテイストのコーディネート提案

- コーディネートのアクセントとなる「帽子」をヤング・トレンド商品からミスセ・シニアまで、お客さまの着用シーンにあった多彩なアイテムを取り揃えた、北陸信越エリアのイオン初となる専門コーナーとして約130㎡規模で展開します。
- また、トラベル用品売場では、イオンのブランド「トップバリュ」を中心に、バッグやラゲージの国内No.1メーカーとの共同企画による新ブランド「タビアージュ」や日本航空とのコラボ商品など、旅のコーディネートを彩る商品を北陸信越エリアのイオン最大規模で展開します。



<専門店ゾーン>

◆「イオンカルチャークラブ」「パンドラハウス」は出会いや発見を提案します

- イオングループの(株)未来屋書店が運営する文化教室「イオンカルチャークラブ」が、北陸信越エリアのイオンに初出店。“きっと見つかる新しい自分”をコンセプトに、約160の講座を取り揃え、お子さまからG. G世代まで、楽しくなるようなカルチャー情報を発信します。
- 手芸専門店「パンドラハウス」は、布地等の素材からレザー、スタンプ、手芸を楽しむための人気クラフト関連商品を豊富に展開します。実用から趣味までさまざまな“手作り”を楽しむためのアイデアを提案するほか、気軽にご参加いただける手づくり講習会の開催も予定しており、コミュニケーションの場となるショップを目指しています。



◆フードコートは約480席、6店舗で展開

- フードコート内は、あらゆる世代のお客さまに幅広くご利用いただけるように、通常のテーブル席や間仕切り型のボックスソファ席に加え、テーブル、椅子、ベンチを通常の高さより低くしたキッズエリアを34席備え、お子さまでも食事しやすい環境を整えました。
- フードコートには、ラーメンの「青山製麺」、ベーカリーカフェ「CHIYODA BAKERY CAFE」、新潟名物イタリアンの「みかづき」、どんぶり専門店の「どんぶりブッチャー」、讃岐うどんの「はなまる」、アイスクリームの「B-Rサーティワンアイスクリーム」の6店舗が出店します。



【イオン新潟青山SCの専門店】

- 3月19日現在の出店予定の専門店は58店です
- 新潟県の地元企業の店舗は24店、新潟県のイオン初出店となる店舗は17店です
- ファッション：15店 グルメ・フード：15店 雑貨：8店 サービス：20店

階数	店名	業種	地元企業	新潟県のイオン初
	イオンペット	ペット		
	キラット	時計・宝飾		
	Aigan	メガネ・補聴器		
	エスキロブランコ	レディース		
	neiro	オーダーまくら・寝具	○	◎
	グリーンパークストピック	レディース		○
	ストーンワールド	ストーン	○	
	田中屋本店	和菓子	○	
	丸屋本店	和洋菓子	○	
	果汁工房 果琳	ジュース		
	浅川園	お茶	○	
	はん・印刷 大谷	印鑑・軽印刷	○	
1階	佐渡弁慶	寿司	○	○
	りゅうとあん	和食	○	○
	バターフィールド	イタリアン	○	○
	サブウェイ	サンドウィッチ		
	コメダ珈琲店	カフェ		○
	モンファインクリーニング	クリーニング	○	
	つつみ美容室	美容室	○	
	クイックカットBB	1000円カット		○
	RiPARI	メンディング	○	
	チャンスセンター	宝くじ		
	ゆうちょ銀行	ATM		
	第四銀行	ATM	○	
	イオン銀行	ATM		
	パリスデスキン	脱毛サロン		◎

◎：新潟県のイオン初出店かつ新潟県初出店となります

階数	店名	業種	地元企業	新潟県のイオン初
	B-Rサーティワンアイスクリーム	アイスクリーム		
	青山製麺	ラーメン	○	◎
	CHIYODA BAKERY CAFÉ	軽食	○	◎
	みかづき	やきもの	○	
	どんぶりブッチャー	どんぶり	○	○
	はなまる	うどん		
	ベルエポック	リラクゼーション		
	マーブルデンタルクリニック	クリニック(歯科)	○	
	新潟青山クリニック	クリニック(眼科)	○	◎
	ひまわり青山鍼灸接骨院	クリニック(接骨院)	○	○
	イオン銀行・イオン保険	金融・保険		
	イオンカルチャークラブ	カルチャー教室		◎
2階	イオンフィットネス	フィットネス		
	セイハ英語学院	子供英会話		
	ハローパソコン	パソコン教室		
	トラベル21	トラベル	○	
	モーリーファンタジー	アミューズメント		
	R SHOP	ブランド買取販売		◎
	モルディ	レディース	○	
	HANAGOROMO	呉服	○	
	クリスタルサロンかざま	ミセスファッション	○	
	アベニュー	ミセスファッション		
	プリムローズ	ミセスファッション		
	ロンミヤコ	レディース		
	タカキュー	メンズファッション		
	リュウズ	靴		◎
	ブランシェス	子供服		
	m&chubby Byベリーズベリー	子供服		
	エースコンタクト	コンタクトレンズ		
	シクサ	レディース		○
	原宿シャイン	ファンシー雑貨		
	グランサックス	靴		
	未来屋書店	書籍		

【イオン新潟青山S Cへのアクセス】

